

教育施設・道路整備拡充

令和7年度予算は過去最大規模に

復興から安全・安心の新しいまちづくりへ

公営住宅等整備事業(小屋浦再開発事業)



1億7900万円

小屋浦地区の再生、定住促進を目的として、町有住宅の建替を行なうための設計業務など

急傾斜地崩壊対策事業(町営事業)



5620万円

急傾斜地の崩壊による災害を防止するため、重要度、危険度の高い箇所から順次整備する

都市防災総合推進事業



4億2700万円

町道の新設及び拡幅改良により防災機能を図るため、町内幹線道路の整備を行う(植田水尻側道線・浜田中洲線など)

带状疱疹ワクチン接種事業



707万円

带状疱疹の発症及び重症化の予防を図るとともに経済的負担の軽減を図る(65歳から5歳毎)

児童用机・椅子整備事業



1850万円

学習用端末に対応した机などを整備するため、各小学校の机及び椅子を整備する

横浜排水区浸水対策事業



1000万円

近年の集中豪雨による浸水被害に対応するため、水路の改良を行う

一人一台端末更新事業



2億2717万円

児童生徒に一人一台購入した学習用端末を耐用年数5年が経過したため更新する

町道坂東環状線道路改良事業



3億5000万円

緊急車両の通行、通学路からの通勤車両のう回路等、良好な住環境を支える生活道路の整備

小屋浦地区活性化事業



800万円

商業、住宅の事業者誘致を推進し、本町の魅力を紹介する動画の作成

町長施政方針の主な事業

- ① 臨機応変な物価高騰対策などの実施
- ② 災害に強いまち・人づくり
- ③ 小屋浦地区再開発事業の推進
- ④ 県道坂小屋浦線、坂東環状線の推進
- ⑤ 町内循環バス事業の推進
- ⑥ 国道31号の4車線化と歩道整備の促進
- ⑦ 横浜排水区浸水対策事業の推進
- ⑧ 保健・福祉総合相談室の活用
- ⑨ 保健センター機能を備えた新たな施設の検討
- ⑩ 母子保健DXの推進
- ⑪ 保育園、こども園及び小中学校の給食費の支援
- ⑫ 安全で充実した教育環境の整備
- ⑬ 妊娠期から出産・子育て期まで一貫した伴走型相談支援の充実
- ⑭ 生涯学習社会の推進、生涯スポーツ社会の振興
- ⑮ 平和教育の推進
- ⑯ SSR(スペシャルサポートルーム)の整備による不登校児童生徒への支援の充実
- ⑰ バイサイドビーチ坂の賑わい創出
- ⑱ 窓口改革の推進による住民負担の軽減と利便性の向上
- ⑲ 町民ひろば及び社会教育施設長寿命化計画の推進

※町長施政方針から部分抜粋
(詳しくは広報さか4月号をご覧ください。)